

アプリケーションカタログ

1mol/L-水酸化ナトリウム溶液のファクタ

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 8001

1. 概要

容量分析では、滴定や添加などに用いる標準液のモル濃度を、端数の無い数値と、端数を係数にした数値に分けて正確なモル濃度を表します。そのときの係数をファクターと呼びます。1mol/L 水酸化ナトリウム溶液のファクターは、「JIS K 8001-1998試薬試験方法通則」に基づき、アミド硫酸を試料として、1mol/L 水酸化ナトリウム溶液で滴定し、その滴定量から算出します。なお、当量点は、滴定曲線の最大変曲点です。

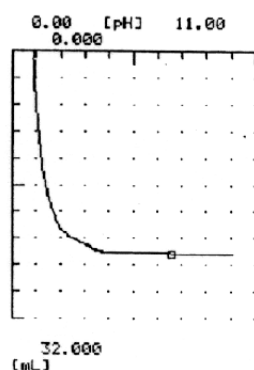
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（標準プリアンプリファイア：STD）
電極	:	複合ガラス電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	1mol/L 水酸化ナトリウム溶液
標準物質	:	アミド硫酸

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	Factor
1	2.3160	24.4084	0.9675
2	2.3136	24.4135	0.9663
3	2.3048	24.2549	0.9689
平均			0.9676
偏差			0.0013
RSD (%)			0.13

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>